

会議録（要旨）

供 覧	記録者 清水 径子			
	部長	課長	課長補佐	係長 係員
件 名	第 8 回龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会			
日 時	平成 2 3 年 2 月 3 日（木）1 5 時 0 0 分～1 5 時 4 0 分			
場 所	龍ヶ崎市役所 5 階 第一委員会室			
主 催 者	龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会 会長 廣瀬 和喜			
出 席 者	<p>【龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会委員】</p> <p>廣瀬和喜会長、矢野努志雄委員、富永保委員、杉田美代子委員、 林具和委員、宮川崇委員、藤岡久男委員、大野金人委員、佐々木孝誠委員</p> <p>【事務局】（学務課・指導課）</p> <p>石島輝夫教育部長、倉持進学務課長、塩幡克三指導課長、 川村昭学務課長補佐、松本大学務課総務係長、名島正博学務課施設係長、 海老原弘一学務課学務係長、清水径子学務課学務係主幹</p>			
傍聴者の数	2 名			
議 題	答申案について / 答申			
資 料	第 8 回龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会資料			

発言の内容（要旨）

事務局	<p>本日はお忙しい中、ご参加をいただきありがとうございます。第 8 回龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会を開催いたします。 会議の進行につきましては、廣瀬会長にお願いします。</p>
議長	<p>皆さん、こんにちは。これまで、適正規模適正配置の慎重審議をいただきましたことに、感謝申し上げます。本日は、いよいよ最終回ということでございますので、どうぞ忌憚の無いご意見を、お願いいたしたいと思います。</p> <p>なお、今回の適正規模適正配置審議会を開催するにあたりまして、2 名ほど傍聴の希望がございますので、これを許可いたしたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>傍聴者入場</p>
議長	<p>それでは傍聴の方もご着席いただきましたので、本日の会を進めたいと思います。本日は委員総数 1 0 名のうち 9 名の出席となっておりますので、審議会は成立していることをまず報告いたします。</p> <p>本日の議題に入ります前に、前回の会議録の承認を行いたいと思います。委員の皆さまのお手元には、会議録が届けられていることと存じますが、事務局に会議録の修正の申し出は無かったとのことでございますので、お配りしてありますとおりでご署名いただいておりますでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。それでは、会議録につきましては原案通り承認いたしたいと思います。前回の会議録の署名は、本日の会議終了後に林委員、宮川委員、それぞれどうぞよろしくお願いいたします。本日の会議録の署名は藤岡委員、佐々木委員にお願いいたしたいと思いますですがよろしいでしょうか。</p>

議長	<p>さて、当審議会も先ほど申し上げましたように、8回目、最終回となったわけですが、本日は龍ヶ崎市教育委員会に答申を行うわけでございます。始めに前回ご審議いただきました答申案の確認を行いたいと思います。前回、ご指摘いただいた部分を修正したものをお手元にお配りしておりますので、事務局からご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>答申案の説明</p>
議長	<p>ありがとうございました。 さて、この答申案につきまして、市民の皆さまからご意見を聞かせていただくということでありました。そこで意見募集を行いました、その結果につきまして事務局からご報告をいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>意見募集の結果と資料説明</p>
議長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局からお話がありました点でございますが、この基本にあるものは市民の方からの意見を募集して、それを答申に反映させるかどうか、皆さんにご協議いただきたいわけでありまして、その一つの答えとして出された説明でございます。市民から出されたこの意見について、ご参会の皆さまのご意見がありましたら、よろしくお願ひいたしたいと思ひます。 市民の方から「40人学級よりは35人学級」というようなご意見でございますが、ただ今の説明にもありましたように、本市の場合はすでに弾力的な学級編成をしているというわけでありまして、皆さんのほうから、何かプラスしてありましたらお願ひいたします。 大変恐縮でありますけれども、I委員、何かご意見あれば、お願ひいたしたいのですが。</p>
I委員	<p>これまでもこの審議会で何回か、小規模校のメリット・デメリットについて検討してきましたが、今回ご意見をいただいた中で、一つ気になるのが下から3行目「子どもにとっては学ぶ環境は、同級生が何人いるかの運で決まるのです」というところの「学ぶ環境」というのを、どういうふうに捉えたらいいのか。学習指導の部分だけを考えれば、少ない人数のほうが、効果があると思ひますが、学校教育全体、子どもの育ちという部分から考えるとどうなのか、少人数が必ずしもメリットばかりではないということ、その辺が今回ご意見を下さった方は、どういうふうに捉えているのかなということが、一つ気になったところでございます。 現在1学級の人数については、ちょうど国も変わっていくところですので、私は、その動向を踏まえながら対応していったほうが、よいのかなということを感じている次第です。</p>
議長	<p>ありがとうございます。この点につきましては、今I委員からお話があったように、その他の委員の方々から、現実と理想というような、具体的問題等についてご意見がありましたらお願ひいたします。 B委員どうぞ。</p>

B 委員	<p>この投書をした人の主旨はちょっと分からないんですが、たぶん、理想は2学級で、1学級になったらどうなるんですか、というのが主旨じゃないかと思うんですね。ということで、やはり児童数の削減について検討してくださいと、いう形に繋がっているのではないかと思うんですけどね。ただ、この審議会で学級数は話し合いましたけど、児童数は特別検討はしてませんでしたよね。要するに児童数を検討するということは、学級数が減ることになっちゃうんですよ、最終的には。恐らくそうですよね。ですから、イコールということにはならないと思いますけれど、学級だけで検討していけば、自然と児童数もそれなりについていくのではないかというふうに、私は思いますけどね。</p>
議長	<p>なるほどね。今までの審議事項の中で、学級問題それからそれぞれの見解等について把握して参ったわけでありますが、答申ということになりますと、一つ一つ検討していく必要もあろうかと思えます反面、細かいところを出してしまうと、この後の処理が難しくなるということもあったりして、この中にもありましたように、平成27年度以降にもう一度、再検討しようというような付帯事項もありますので、そういうことも考えると、現実としては今I委員やB委員から出されたような、ひとつの危惧というか、危惧という言葉ではいけないかどうか知れませんが、そういう問題についての検討事項がいいのかもしれませんが、原理原則的なことからすれば、答申で出された基本的な考えでも通るのかなという考えもいたします。B委員いかがですか、それでもよろしいですか、I委員もいかがでしょう。</p>
I 委員	<p>そのことは、今回意見についての回答的なものに、「国や県の動向を」というようなことが入っておりますので、まったく問題ないと思います。</p>
議長	<p>議長として思うにですね、この「国・県等における公立小中学校の学級編成基準について」の中で、弾力的な運用、学級編成の弾力化によって、40人学級が35人学級というようになってきているという、その実態もございます。この答申でも、結論的には教育委員会の運用の中で35人学級・30人学級また、その他補助教員の配置というようなものにも繋がっていくような気がいたしますので、これで進めて現実となった場合には、やっていくということをご了解いただいたということで、よろしいのかなという気がいたします。そういうことを踏まえながら、原案についてご意見・修正ございませんか。よろしいでしょうか。</p> <p>はい。それでは原案の通り答申したいと思えますので再確認いたしますが、よろしいでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。それでは原案の通り答申したいと思えます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、答申を配っていただくということをお願いいたします。</p>
事務局	<p>答申の配布、付属資料等説明</p>

議長	<p>ありがとうございました。事務局には大変、ご苦勞をおかけいたしました。また、委員の皆さまには慎重審議、本日までこの適正規模適正配置につきましてご検討いただいて、本日のこの答申の最終段階になったわけでありませけれども、あらためてお礼を申し上げたいと思います。ただ今出されました答申につきまして、改めてご意見ありましたらお願いいたします。</p> <p>ここに補足資料を添付していただいたことで、本審議会の審議状況が一目で分かり、委員の皆さま方の活動等も、ご理解いただけるのかなという気がいたします。これは事務局のご配慮でありまして、改めてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>それではこれより、龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置に係る答申書を、教育委員会に提出いたしたいと思ひます。委員の皆さまよろしいですか、事務局もよろしいですか。</p>
事務局	<p>審議会の印というのは無いんですけども、会長の印をいただきまして、教育長にお渡しいただければと思ひます。</p>
議長	<p>分かりました。 会長印捺印 大変雑な議長・会長でありましたけれども、皆さま方に厚く御礼申し上げたいと思ひます。ありがとうございました。事務局も大変でした、ありがとうございました。委員の皆さんには現地での話し合いにも参加していただきましてね、審議会も和やかにできて、こういう答申ができたこと、私もほっとしました。</p> <p>それから、私が良かったと思ひるのは、会議を傍聴していただいた、この方々に私はお礼を申し上げたい。毎回毎回何人かの方がお見えになって、会議の状況をお聞きいただいたということが、私はありがたいなと思ひます。</p> <p>それでは教育長に、龍ヶ崎市立小中学校適正規模適正配置審議会を代表いたしまして、答申をさせていただきます。</p>
事務局	<p>会長から教育長へ答申書を提出</p>
教育長	<p>教育長からご挨拶申し上げます。</p>
議長	<p>挨拶</p> <p>ありがとうございました。 以上を持ちまして、審議会を終了します。</p>

平成23年3月22日

署名 \_\_\_\_\_ 佐々木 孝誠

署名 \_\_\_\_\_ 藤岡 久男